

日時： 令和2年8月3日（月） 11:00～

場所： 庁議室

おはようございます。本日はお忙しい中、お集まりいただきましてありがとうございます。

それでは、第2回定例記者会見を始めたいと思います。

まず始めに、『高齢者生活支援タクシー券配布事業の対象者拡大』についてお知らせいたします。

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、自粛を余儀なくされている高齢者の福祉の増進および日常生活の便宜を図ることを目的として「高齢者生活支援タクシー券」を6月に満75歳以上の方のみで構成されている世帯に対し配布いたしました。この度、対象者を拡大し、6月1日現在で満75歳以上の市内に住所を有する方すべてに配布することといたしました。

これまで、子と同居しているなどの理由で対象外としていた方々には、8月末日までに「タクシー券」5千円分（500円券×10枚）を配布いたします。

このタクシー券は、通常のタクシーとしての利用のほか、病院への診察券の提出や薬局からの薬の受け取り、弁当・総菜等のタクシーによる配達にもご利用いただけます。

利用期限は令和3年3月31日までとなっておりますので、是非ご活用ください。

続きまして、『令和2年度 認知症フォーラムの開催中止』についてお知らせいたします。

認知症フォーラムについては、9月12日（土）の開催を予定しておりましたが、フォーラム参加対象者のほとんどが高齢者や介護従事関係者であることに加え、800人規模のイベントでもあり、クラスター発生が懸念されることから、高齢者の健康と安全を第一と考え、中止を決定いたしました。

次に、『市民活動応援事業の募集』についてお知らせいたします。

新型コロナウイルス感染症の影響で停滞している市民活動の活発化を目的とした「市民活動応援事業」について、現在、事業を活用する市民団体を募集しています。

この事業は、コロナ禍においても、市民協働の重要な担い手である市民団体の活動を後押しするために、市民団体が適切な感染防止対策を講じて行う活動に対し、市が最大20万円の補助金を交付する事業です。

活動を行う市民団体の皆さんにおいては、積極的に申請していただきたいと思っております。

次に、『市民活動団体登録制度』についてお知らせいたします。

市では、市民協働によるまちづくりの推進を目的に、市内で活動するボランティア団体やNPO法人などの市民活動団体を支援するため、「市民活動団体登録制度」を始めました。

この制度は、市民活動団体がその活動内容等を市に登録し、その登録情報が市のホームページや広報ごしよがわら等で紹介されることで、広く団体や活動のPRを行い、登録団体への新たな市民の参加や団体同士のネットワーク構築など、団体の活動の広がりが期待できる制度です。

活動のPRや会員の拡大、団体間の交流を図る絶好の機会ですので、現在活動を行っている団体の皆さんにおいては、積極的にご登録ください。

次に、『特別企画展「身近な小さな作品展」』についてお知らせいたします。

8月28日（金）から11月29日（日）にかけて、立佞武多の館2階美術展示ギャラリーで「第16回特別企画展「身近な小さな作品展」—山田春雄氏コレクションから—」が開催されます。

当市出身で東京都在住の山田春雄氏のご厚意により開催してきた同氏のコレクション展も今年で16回目となりました。

今回の特別企画展は、パブロ・ピカソ、エドヴァルド・ムンクなどの海外の著名な作家や棟方志功を始めとする近代絵画の巨匠達の小作品を一堂に展示する貴重な機会ですので、ぜひ多くの皆さんにご観覧いただければと思います。

次に、『B&Gスポーツ大会 青森県大会』についてお知らせいたします。

8月5日（水）、午前10時から市浦地区 大沼公園を主会場として、「第41回B&Gスポーツ大会 青森県大会」が開催されます。

この大会は、B&G財団地域海洋センター・クラブで練習を行っている児童生徒が参加する、海洋性レクリエーションを中心としたスポーツ大会です。

例年、「水泳の部」と「水上の部」を同日開催していましたが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響を考慮して、「水泳の部」は各センターで記録会を行い、後日集計することとなりますが、当日開催される「水上の部」では、カヌー、OPヨットオービーの2種目で、白熱したレースが予想されます。

4年に一度の市浦地区での開催ですので、市浦B&G海洋センター所属の選手には好成績を期待しております。

次に、『令和2年度 五所川原市児童スポーツ活動検討事業 指導者等講習会』についてお知らせいたします。

五所川原市教育委員会では、平成29年度に学校、PTA、学識経験者、スポーツ

団体関係者で構成する「五所川原市児童スポーツ活動検討委員会」を設置し、検討委員と児童スポーツ活動の在り方について協議を重ね、その中で、今後、当市においては学校の運動部活動から、社会体育への移行を目指すという方向性が示され、令和元年11月に「小学校スポーツ活動の方針」を策定しております。

令和2年度および令和3年度の移行期間を経て、令和4年度から社会体育に移行できるように、指導者の資質向上のための「指導者等講習会」を8月23日（日）午前10時から五所川原市民学習情報センターで開催いたします。

募集人員は40名で、指導者のほか保護者など、どなたでも参加することができますので、たくさんの応募をお待ちしております。

最後に、『軽スポーツ講習会』についてお知らせいたします。

市では、市民の健康増進や体力維持、そして、だれでも簡単にできる軽スポーツの普及・振興を図るため、「軽スポーツ講習会」を開催します。

年3回の開催を予定しておりますが、第1回目は8月26日（水）に五所川原市民体育館で行い、9時から15時30分までの間、好きな時間に自由に参加することができます。

当日は、ターゲットバードゴルフ、バウンドテニス、ニチレクボール、ラージボール卓球などが体験でき、五所川原市スポーツ推進委員と五所川原市生涯スポーツ推進協議会の会員が親切・丁寧に指導します。

日頃の運動不足解消のため、そして健康増進のため、お誘いあわせのうえ、多数の参加をお待ちしております。

以上のような、事業や企画展などがございますので、記者の皆様には、当市の情報発信にご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。